



三島町宮下地区に三つのアーチ橋が交差する全国でも珍しいスポットがある。「宮下アーチ三兄弟」の愛称で親しまれ、近年は国内外の写真愛好家や観光客から注目を集めている。

三兄弟の長男はJR只見線の大谷川橋梁(きょうりょう)。「写真中央」アーチの幅は四十五メートル、一九三九(昭和十四)年の

完成当時、国内の鉄道橋で最長だった。現存する鉄道コンクリート橋としては国内でも特に古い部類という。

次男は一九五七年に供用を開始した県道小栗山宮下線の宮下橋。写真手前、三男は一九八九(平成元)年に供用が始まった二五二号国道の新宮下橋。写真奥だ。

近くにあるビューポイントから三つの橋が

注目集める撮影スポット 宮下アーチ三兄弟(三島町)



入った写真を撮影できる。只見線の列車の通過に合わせてシャッターを切る人が年々増えている。町観光協会では昨年、三兄弟をデザインしたTシャツの販売を始めた。町観光交流館からんころんで購入できる。

「名付け親」という住民の男性は「三兄弟の名が世界に広まってほしい」と親心をのぞかせている。



宮下アーチ三兄弟をデザインしたTシャツ

行ってみっぺ!

三島

★全国編み組工芸品展
■日時 3月14、15日

■場所 町交流センター山びこ
■内容 全国の工芸職人らによる自慢の逸品が数多く集まる。ヤマブドウやマタタビ、クルマミなどの天然素材を使っ

て手作りしたバッグや籠、財布など多彩な種類の商品を展示販売する。

■問い合わせ 町生活工芸館
電話0241(48)5502



住所 三島町宮下
問い合わせ 三島町観光協会
電話0241(48)5000